

技術・サービス
技能向上支援事業開催

7月30日、高崎市・ニューサンピアにおいて、群馬県金属プレス工業会（清水紀幸代表幹事）を対象に、技術・サービス技能向上支援事業として、技能検定2級向け金属プレス技能検定学科対策の講習会を開催した。講師は1級技能士の坂上嘉孝氏。

金属プレス技能検定は、プレス機械による金属加工に必要な技能が、一定水準以上であることを国が証明する検定。等級は1級（上級技能士）と2級（中級技能士）があり、今回の講習会は2級の試



検定合格に向け熱心な受講生

験合格を目指すもので、検定試験は「学科試験」、「実技試験（計画立案等作業試験）」、実際にプレス機を使って行う実技が課される。

講習会では、坂上氏が実際に過去に出題された学科・実技試験の問題を解きながら解説を行った。



坂上嘉孝氏

最後に、氏は「試験では過去の問題に類似した問題が数多く出題されており、過去問を繰り返し解き復習することが非常に効果的な試験対策である」と締めくくった。受講生は、本年度の技能検定試験が目前に迫る中、真剣な表情で坂上氏の話に聞き入っていた。

群馬で就職！

合同企業説明会開催

8月7日・8日の両日、前橋市・ヤマダグリーンドーム前橋において、合同企業説明会を開催し

た。今回も昨年に引き続き、企業の採用活動の厳しさが続いている状況を受け、2日間連続の開催となった。

県内に本社・事務所を有する企業が、両日ともに88社参加し、各社ブースを設けて求職者への説明を行った。

本説明会の対象者は、平成31年3月卒業・修了予定の大学・大学院・短大・専修学校生に加えて、3年以内の既卒者と若年の未就職者。8日は接近している台風の影響が懸念されたものの、両日合わせて約300人の求職者が集まった。

各企業の採用担当者は、ブースに訪れた求職者に自社の説明を熱



多くの企業・求職者が集まったブース

心に行い、求職者は終始真剣に説明を聞き、積極的に質問するなど、双方方向のコミュニケーションが行われる場面もあった。1社でも多くの企業ブースに説明を聞きに行こうとする求職者の姿も見られ、就職への意欲の高さが見て取れた。また、会場の一角にカウンセリングコーナーを設置。様々な悩みを抱えた求職者が訪れ、専門の相談員によるカウンセリングを受けていた。

求職者からは「参加企業数が多く、様々な地元企業を見ることが出来た」とする声、企業側からは「積極的な求職者が多く、採用につながる有意義な時間だった」と好意的な声が多く寄せられた。



カウンセリングコーナーの様子